

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

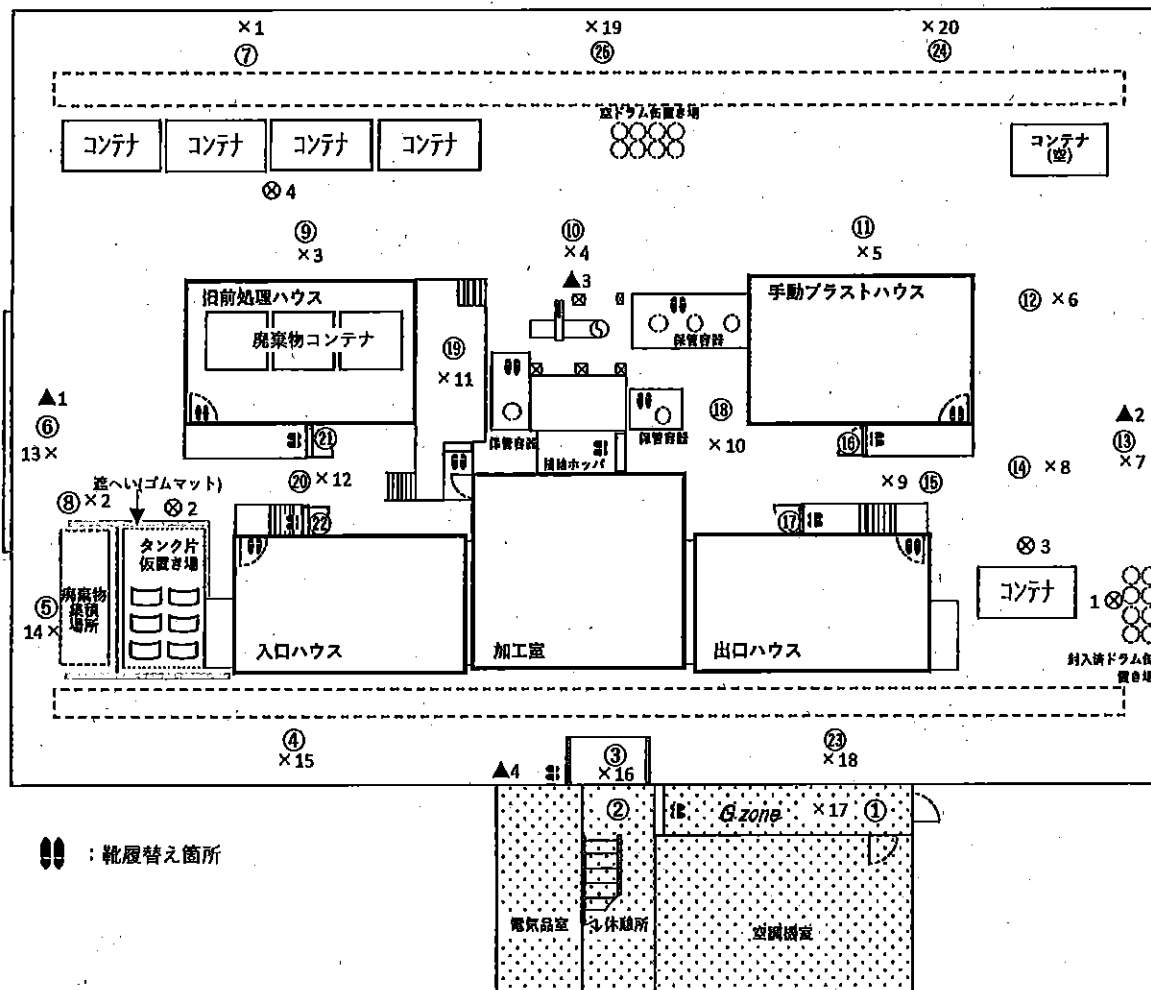
放管責任者	G:責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 20日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	日常点検、各機器養生見直し				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03		
	$\text{スミア}(\beta)$ (Bq/cm ²)	1.6E+1	$\text{ダスト}(\beta)$ (Bq/cm ²)	<2.98E-6	特記事項	

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 20日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	整備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.01	0.01	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.02	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)
⊗4	0.004	0.01	除染済タンク片コンテナ (1700514, 1700535, 1701275, 1701043)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測 定 器			F1-GMAD- 196		
換算定数			5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm		
B . G 測定値			200 cpm		
検出限界値 (LTD)	スミア拭取効率0.1		6.4E-1 Bq/cm ²		
	NETcpm		118 cpm		
No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア 拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路 (靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口 (靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	1800	1600	8.6E+0	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	整備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	1300	1100	5.9E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	1500	1300	7.0E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	1500	1300	7.0E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P (靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P (靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2800	2600	1.4E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	3200	3000	1.6E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P (靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P (靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046		
β線機器効率:	62.1%	線源効率: 0.4	
使用ろ紙: HE-40T 105 φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²		
捕集流量	853.8	ℓ/min	
補正係数	0.64		
B.G 測定値	200	cpm	

※レートメータ時定数

B・G測定: 10 sec

試料測定: 10 sec

No	捕 集 時 間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検 出 限 界 値		Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
					Bq/cm ³	cpm			
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

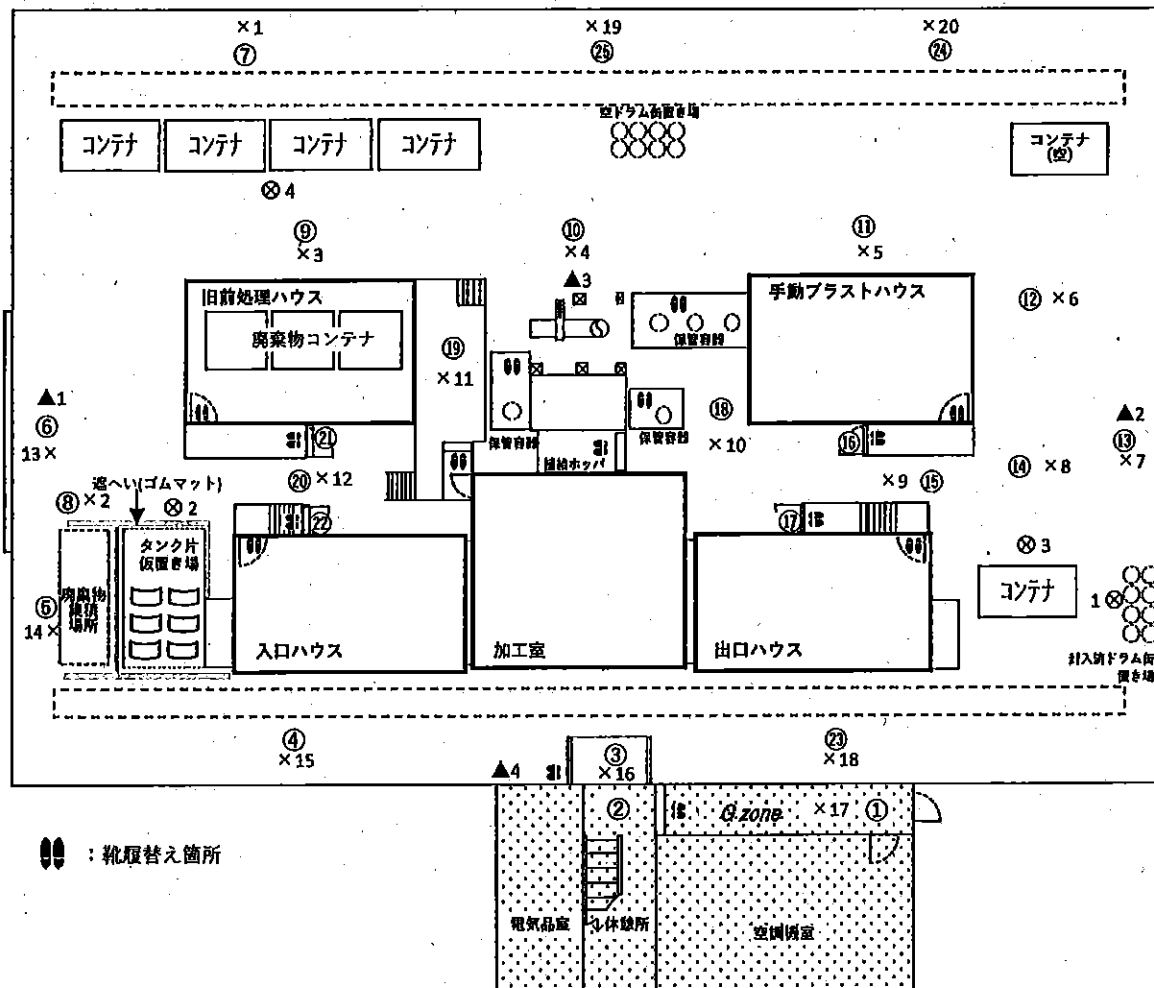
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F－タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta+\gamma$ ■スミア ■ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 19日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	日常点検、各機器養生見直し				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03	特記事項	
	スミア(β)(Bq/cm ²)	1.8E+1	ダスト(β)(Bq/cm ²)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2 / 2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 19日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm
B.G 測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 6.4E-1 Bq/cm ² NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	2000	1800	9.7E+0	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	装備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	1500	1300	7.0E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	1300	1100	5.9E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	1300	1100	5.9E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	1800	1600	8.6E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	3500	3300	1.8E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.01	0.01	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.02	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)
⊗4	0.004	0.01	除染済タンク片コンテナ(1709514, 1709535, 1701275, 1701043)

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046
β線機器効率: 62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	853.8 L/min
補正係数	0.64
B.G 測定値	200 cpm

※レートメータ時定数

B・G測定: 10 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (L)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

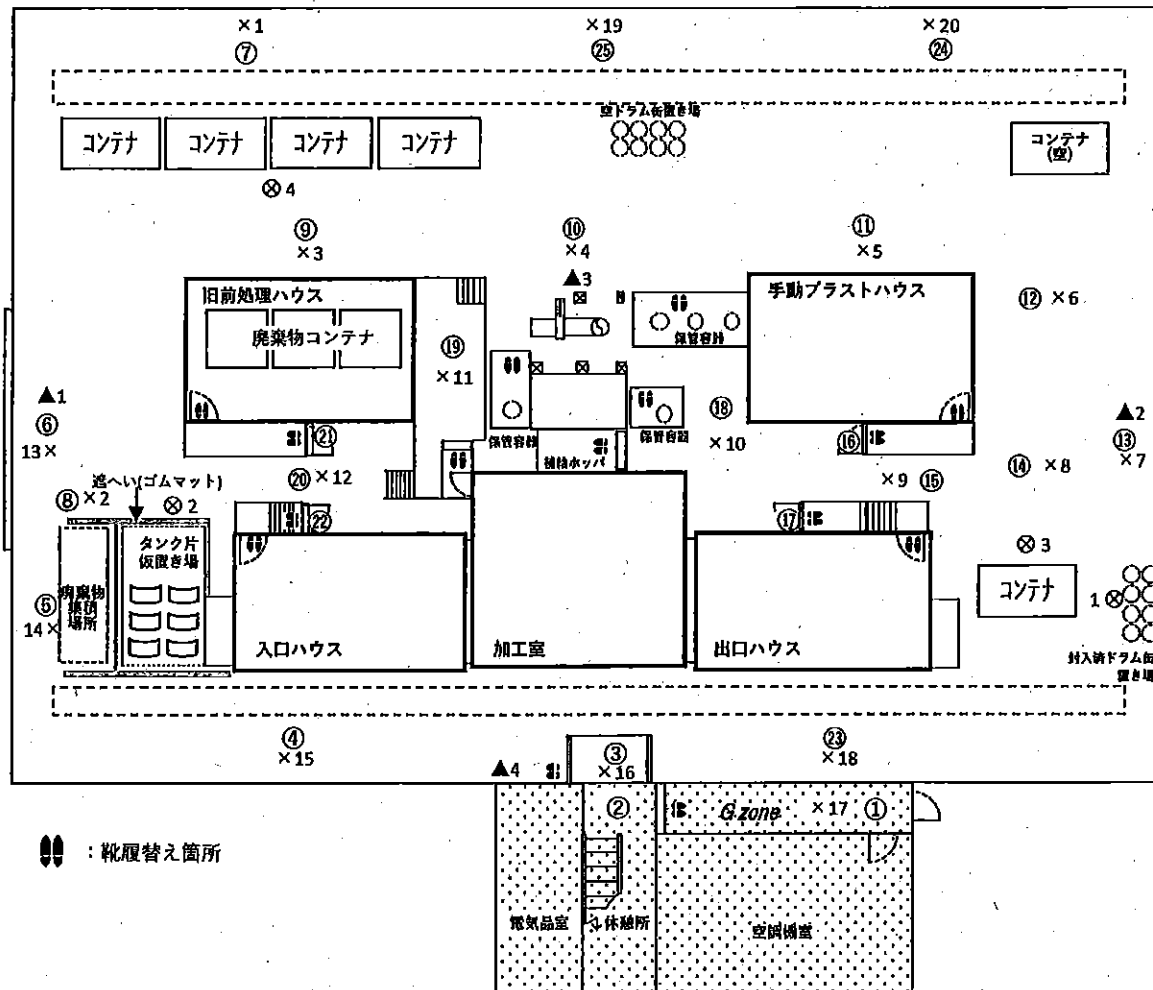
放射責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 18日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	日常点検、各機器養生見直し				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03	特記事項	
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	2.0E+1	ダ ^ス ト(β)(Bq/cm ²)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 18日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.01	0.01	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.02	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)
⊗4	0.004	0.01	除染前タンク片コンテナ (1700514, 1700535, 1701276, 1701043)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートマーク時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196	
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm	
B.G測定値	200 cpm	
検出限界値 (LTD)	スミア拭取効率0.1	6.4E-1 Bq/cm ²
	NETcpm	118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア 拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	2000	1800	9.7E+0	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	装備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	1500	1300	7.0E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	1300	1100	5.9E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	1500	1300	7.0E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2400	2200	1.2E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	4000	3800	2.0E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046	
β線機器効率:	62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HB-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	ℓ/min
補正係数	0.64	
B.G測定値	200	cpm

※レートマーク時定数

B・G測定: 10 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

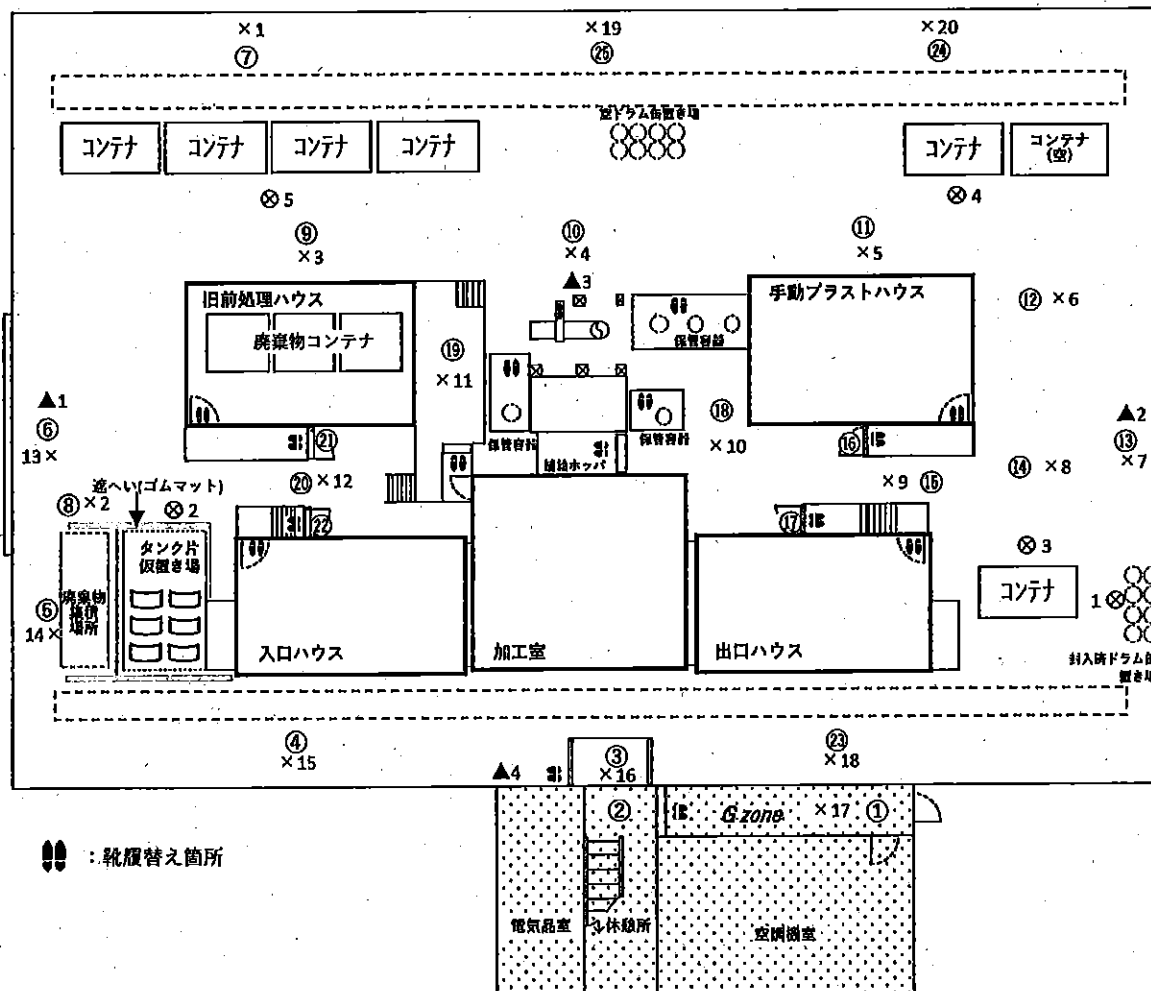
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 17日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	日常点検、各機器養生見直し				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.03		特記事項
	$\text{スミ}(\beta)$ (Bq/cm ²)	1.5E+1	$\text{ダスト}(\beta)$ (Bq/cm ²)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 17日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.01	0.01	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.02	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)
⊗4	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1700772)
⊗5	0.004	0.01	除染前タンク片コンテナ (1700514, 1700535, 1701275, 1701043)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196	
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm	
B.G測定値	200 cpm	
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1	6.4E-1 Bq/cm ²
	NETcpm	118 cpm

No	GROSS(cpm)	NET(cpm)	表面汚染密度(Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	2000	1800	9.7E+0	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	装備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	1300	1100	5.9E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	1500	1300	7.0E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	1500	1300	7.0E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラスチック/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	1200	1000	5.4E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	3000	2800	1.5E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046	
β線機器効率:	62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	853.8	ℓ/min
捕正係数	0.64	
B.G測定値	200	cpm

※レートメータ時定数

B・G測定: 10 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³)	Gross(cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

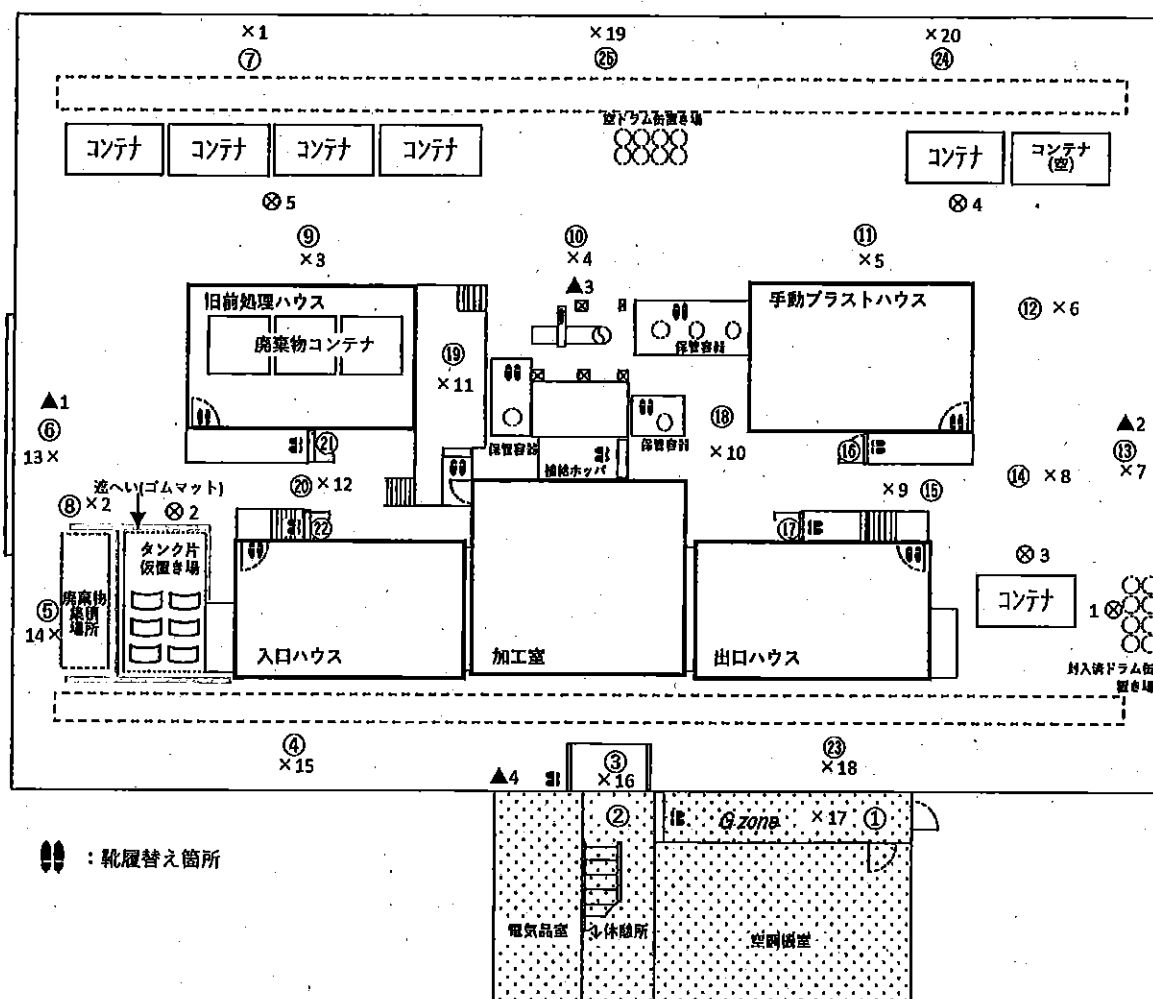
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 14日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片プラスト除染				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.05	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.05	特記事項	
	スミア(β) (Bq/cm ²)	1.8E+1	ダスト(β) (Bq/cm ²)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 14日 7時30分～			
○:スミアポイント(Bq/cm ²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm ³)								
空間線量当量率測定結果(mSv/h)			表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)					
No	γ [※]	γ+β	測定目的					
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)					
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握					
×3	—	0.01	移動経路環境把握					
×4	—	0.01	移動経路環境把握					
×5	—	0.01	移動経路環境把握					
×6	—	0.01	移動経路環境把握					
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握					
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握					
×9	—	0.01	移動経路環境把握					
×10	—	0.01	移動経路環境把握					
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握					
×12	—	0.01	移動経路環境把握					
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握					
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握					
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)					
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握					
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握					
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※					
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※					
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※					
※ 毎月1回測定								
表面線量当量率測定結果(mSv/h)			測定箇所					
No	γ	γ+β	測定箇所					
⊗1	0.05	0.05	封入済ドラム缶					
⊗2	0.01	0.03	除染前タンク片仮置き場 遮へい体					
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)					
⊗4	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1700772)					
⊗5	0.004	0.01	除染済タンク片コンテナ(1700514, 1700535, 1701275, 1701043)					
※ 毎月1回測定								
空气中放射能濃度(β)測定結果								
測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046							
β線検器効率:	62.1%	線源効率:	0.4					
使用ろ紙:	HE-40T 105φ	ろ紙有効面積:	62.2cm ²					
捕集流量	853.8	ℓ/min						
捕正係数	0.64							
B.G測定値	200	cpm						
※レトメータ時定数								
B・C測定: 10 sec								
試料測定: 10 sec								
No	捕集時間	捕集時間	積算流量(ℓ)	換算定数(Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値(Bq/cm ³ cpm)	Gross(cpm)	測定結果(Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

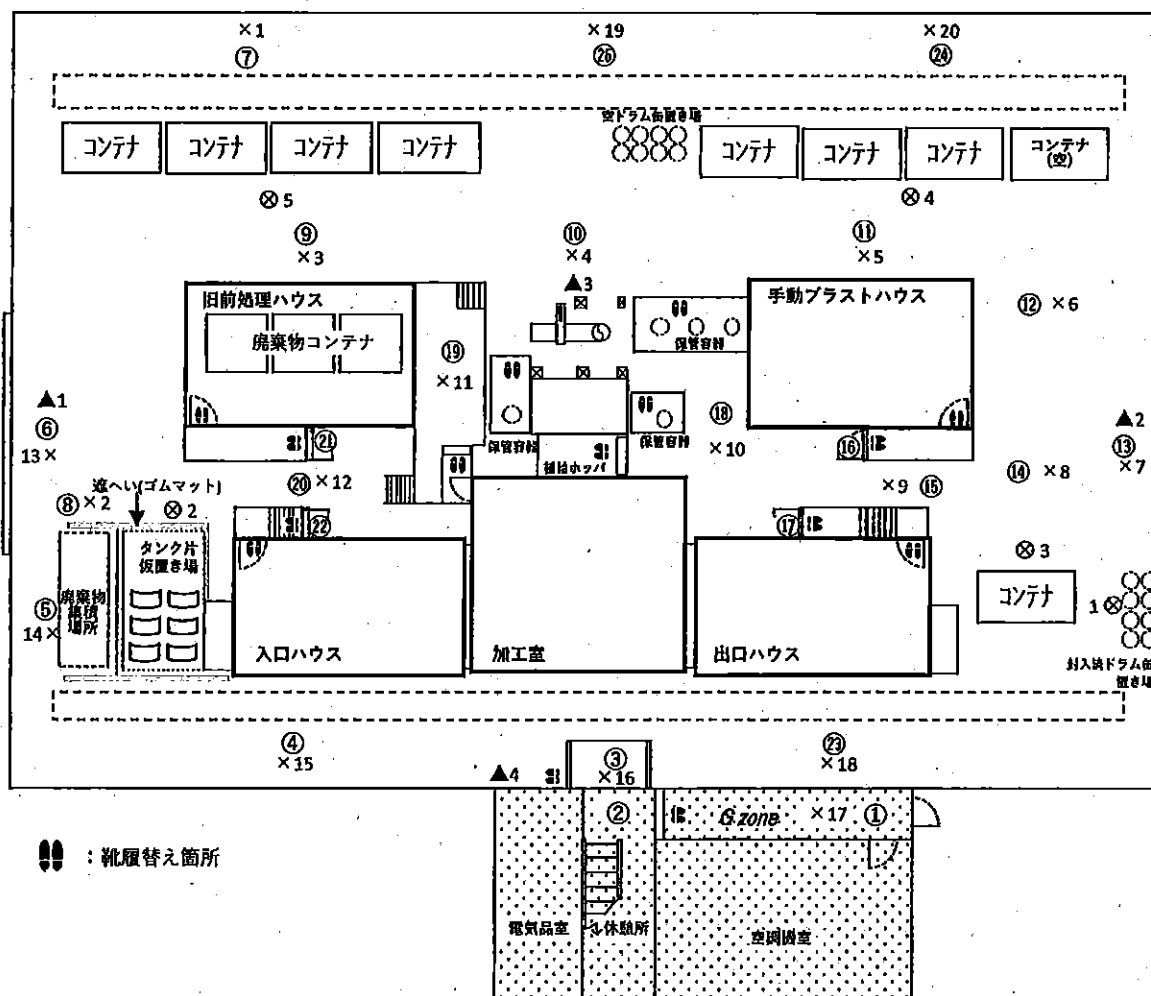
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 13日 7時 30分～				測定器	F1-ICWBL-208、F1-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片プラスト除染				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.05	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.05	特記事項	
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	2.0E+1	ダ ^ス ト(β)(Bq/cm ³)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 13日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.05	0.05	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.03	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1701953)
⊗4	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1702482、1700540、1700772)
⊗5	0.004	0.01	除染済タンク片コンテナ(1700514、1700535、1701276、1701043)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm
B、G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	2500	2300	1.2E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	装備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	2000	1800	9.7E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	2300	2100	1.1E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	2000	1800	9.7E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2500	2300	1.2E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	4000	3800	2.0E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046
β線機器効率: 62.1%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	853.8 l/min
補正係数	0.64
B、G測定値	200 cpm

※レトメータ時定数
B・G測定: 10 sec
試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (l)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

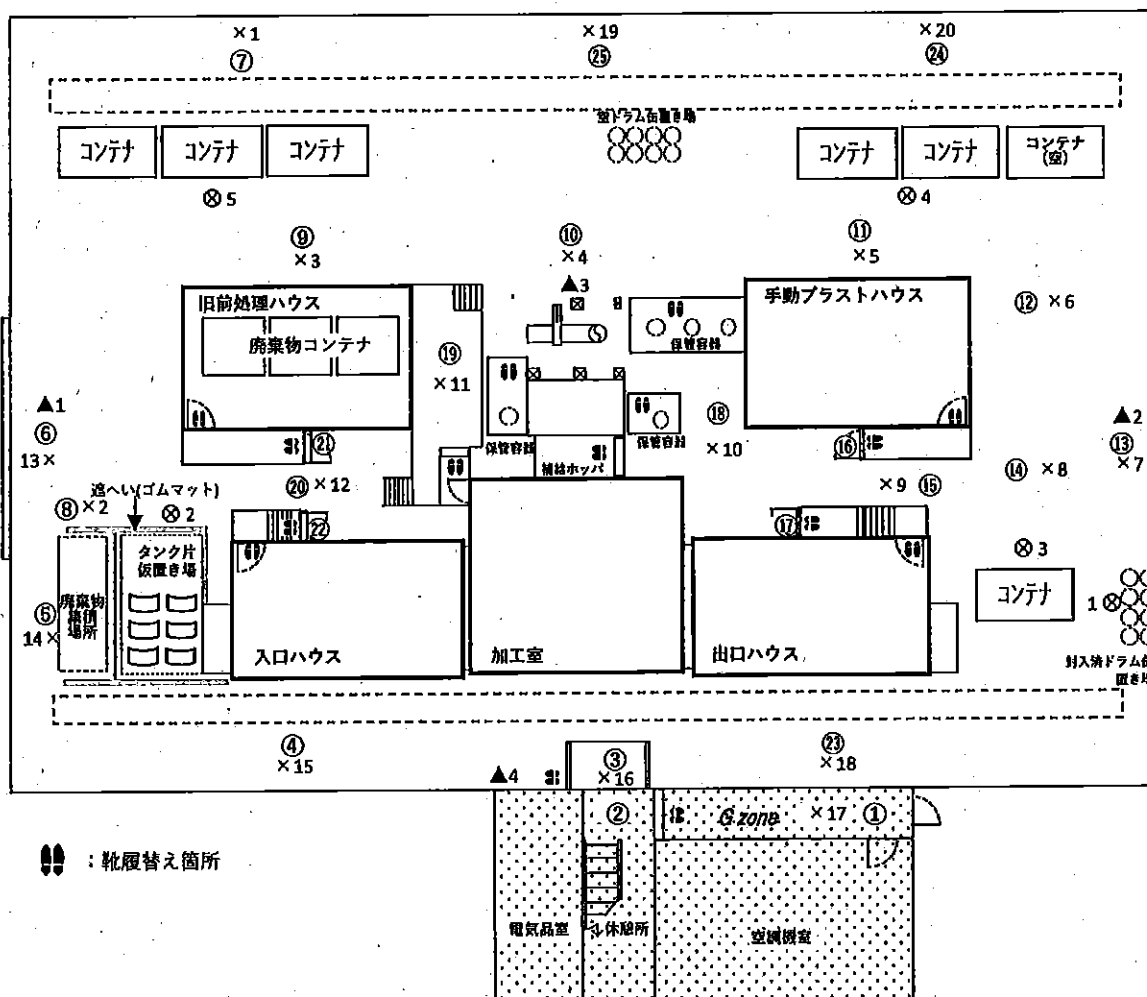
放管責任者	Gr責任者	担当者

(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2024年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	240160		天候	晴	測定者	
測定日時	2025年 2月 12日 7時 30分～				測定器	FI-ICWBL-208、FI-ICW-173
測定場所	大型機器点検建屋					FI-DSH-046、FI-GMAD-196
作業内容 (測定目的)	タンク片ブラスト除染				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.05	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.05	特記事項	
	$\text{スミア}(\beta)$ (Bq/cm ²)	2.2E+1	$\text{ダスト}(\beta)$ (Bq/cm ²)	<2.98E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

大型機器点検建屋



※各測定結果は次頁参照願います。

放射線管理記録

次頁 (2/2)

作業件名	1F一タンク除染・保管委託(2024年度)	WID番号	240160	測定日時	2025年 2月 12日 7時30分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1	—	0.01	北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2	—	0.01	装備品集積場所前環境変動把握
×3	—	0.01	移動経路環境把握
×4	—	0.01	移動経路環境把握
×5	—	0.01	移動経路環境把握
×6	—	0.01	移動経路環境把握
×7	—	0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8	—	0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9	—	0.01	移動経路環境把握
×10	—	0.01	移動経路環境把握
×11	—	0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12	—	0.01	移動経路環境把握
×13	—	0.03	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14	—	0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×15	—	0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16	—	0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17	—	0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18	—	—	南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19	—	—	北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20	—	—	北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

表面線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.05	0.05	封入済ドラム缶
⊗2	0.01	0.03	除染前タンク片仮置き場 遮へい体
⊗3	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1700772)
⊗4	0.003	0.01	除染済タンク片コンテナ(1702482、1700540)
⊗5	0.004	0.01	除染前タンク片コンテナ(1700514、1700535、1702414)

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-196
換算定数	5.37E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 6.4E-1 Bq/cm ² NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④	—	—	—	—	南西側エリア移動経路※
⑤	—	—	—	—	廃棄物集積場所前※
⑥	2300	2100	1.1E+1	0.1	西側シャッター前
⑦	—	—	—	—	北西側エリア移動経路※
⑧	—	—	—	—	装備品集積場所前※
⑨	—	—	—	—	移動経路※
⑩	1800	1600	8.6E+0	0.1	移動経路
⑪	—	—	—	—	移動経路※
⑫	—	—	—	—	移動経路※
⑬	2500	2300	1.2E+1	0.1	東側シャッター前エリア
⑭	—	—	—	—	除染後タンク片仮置エリア※
⑮	1800	1600	8.6E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱	—	—	—	—	移動経路※
⑲	2200	2000	1.1E+1	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	4300	4100	2.2E+1	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓	—	—	—	—	南東エリア移動経路※
㉔	—	—	—	—	北東エリア移動経路※
㉕	—	—	—	—	北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-196 F1-DSH-046		
β線検出効率:	62.1%	線源効率: 0.4	
使用する紙: HE-40T 105 φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²		
捕集流量	853.8	ℓ/min	
補正係数	0.64		
B.G 測定値	200	cpm	

※レートメータ時定数

B・G測定: 10 sec

試料測定: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:30 ~ 7:40	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:45 ~ 7:55	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:15 ~ 8:25	10分	8538	2.52E-8	2.98E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定